

政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) ごみ減量推進費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー・等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

◇政策の概要

・自治会と連携して「ごみ減量天下取り大作戦」を実施する中で、ごみの減量を推進するため、自治会を対象としたごみ減量天下取りセミナーを開催するほか、各種イベントでのPR活動やごみ減量に関連した事業を行う。
・資源物の回収を促進するため、古紙類・古着類等を回収した団体に対して資源物集団回収協力金を交付する。また、家庭系もえるごみの35%を占める生ごみの排出量を減らすため、たい肥化容器の無料配布や生ごみ処理機の購入費補助を行う。
・事業系ごみの適正処理・減量化に向けて、排出事業者に対して事業系一般廃棄物と産業廃棄物の適正分別及び処理するよう周知啓発を図る。
・家庭や飲食店等に食品ロスの削減に向けて周知啓発を行う。
・大規模災害に備え、速やかに災害廃棄物への対応ができるよう災害廃棄物処理計画等の見直しや仮置場等の検討・整備を進める。

◇関連するSDGsのゴール

⑫生産・消費									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	135,200	148,733				
決算	117,323					
人件費(A)	96,700	96,700				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	214,023	245,433				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
一人1日あたりのごみ排出量	g	目標	863	860	857	855	853	851
		実績	864					
リサイクル率	%	目標	24.6	25.7	26.8	27.9	28.9	30.1
		実績	18.7					
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

・2020年度までに政令指定都市の中で家庭系ごみの排出量が一番少ない都市を目指し、平成30年7月から自治会と連携して「ごみ減量天下取り大作戦」を展開した。
・ごみの減量を推進するため、自治会を対象としてごみ減量天下取りセミナーを開催したほか、各種イベントでのPR活動やごみ減量に関連する事業を行った。
・資源物の回収を促進するため、古紙類・古着類等を回収した団体に対して資源物集団回収協力金を交付した。また、家庭系生ごみの排出量を減らすため、肥化容器の無料配布や生ごみ処理機の購入費補助を行った。

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

・ごみの減量化、リサイクルへの取組みを推進するために自治会や団体を対象に説明会を114回(3,943人)実施した。各種イベントでごみ減量、リサイクルについて体験してもらい、幅広い世代へ周知啓発した。
・区役所、協働センター等で古紙古着、使用済小型家電、廃食用油など資源物回収を実施した。R1.6月から羽毛布団のリサイクル事業を開始し、資源物の回収品目を増やしリサイクル事業を推進した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	ごみ減量・リサイクル推進事業	○	○	○		167,688	131,568	4.8			0.9
2	ごみ減量推進運営経費					77,745	17,165	8.1	1.0		0.1
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						245,433	148,733	12.9	1.0		1.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) ごみ減量・リサイクル推進事業

◇事業目的・事業対象

市民との協働により、家庭から排出されるごみの減量施策を推進し、持続可能な資源循環型社会の構築を目指す。

◇事業の概要

【R1-R4重点戦略項目 No.129、130、131】
 2020年度までに一人1日当たりの家庭系ごみ排出量が最も少ない政令指定都市を目指して、ごみ減量天下取り大作戦を実施する。
■生ごみダイエツト作戦
 ・たい肥化容器の無料配布や生ごみの水切り・ひとしぼりの実践を呼びかけて、家庭系生ごみの減量を図る。
■雑がみ救出作戦
 ・市民にとって手近な区役所・協働センターに雑がみ回収拠点を設置し雑がみのリサイクルを推進する。
■モツタイナイ作戦
 ・小学校での「こどもモツタイナイ大作戦」の実施や中学校での家庭科教材の一助として食品ロス削減に関するチラシの配布など、環境教育の一環として食品ロス削減の推進を図る。
 ・R元年度に実施したエコレシピコンテストで応募されたレシピを活用した料理教室を開催し食品ロスの削減を図る。
 ・ホテル・飲食店等へのポスター配付等を通して、食品ロス削減を呼びかけ、食品ロス削減協力店として登録する。
■その他
 ・ごみ減量天下取り大作戦会議及び研修会等を開催して、環境美化推進員と連携してごみ減量啓発を実施する。
 ・自治会や市民を対象にごみ減量に関する説明会やイベントを開催して、大作戦の取組実践及びプラスチックごみ削減について呼びかける。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S55	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	126,437	131,568				
	決算	109,806					
	国・県支出	1,445	3,371				
	市債						
	その他	45,000	59,000				
	一般財源	63,361	69,197				
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		36,820	36,120				
人工	正規	4.9	4.8				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.9	0.9				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	○ 12.2,12.3,12.5,12.8
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

ごみ減量、リサイクル事業を推進し、資源保護や地球環境保全の促進及び循環型社会の形成を図る。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
ごみの総排出量(t)					-		130
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	249,678	248,724	246,378	244,733	243,071	24,216	239,643
実績値	258,193	253,821					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
一人1日あたりのごみ排出量(g)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	866	863	860	857	855	853	851
実績値	879	864					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
リサイクル率(%)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	23.6	24.6	25.7	26.8	27.9	28.9	30.1
実績値	18.8	18.7					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
一人1日あたりの家庭ごみ排出量(g)							129
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値		420	350	350	350	350	350
実績値	498	495					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
学校連携事業 参加児童数(%)							131
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値		45	48	50	52	53	55
実績値		41.11					

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

【R1-R4重点戦略項目 No.129、130、131】
 2020年度までに一人1日当たりの家庭系ごみ排出量が最も少ない政令指定都市を目指して、ごみ減量天下取り大作戦を実施する。
 ○生ごみダイエット作戦
 ・たい肥化容器の無料配布や生ごみの水切り・ひとしぼりの実践を呼びかけて、家庭系生ごみの減量を図る。
 ○雑がみ救出作戦
 ・ごみ量が東区に次いで多かった、西区・南区・浜北区での啓発を強化して、雑がみ分別を促進する。
 ○モッタイナイ作戦
 ・小学校での「こどもモッタイナイ大作戦」の実施や、市民向けのエコレシピ作成・冷蔵庫すっきり収納セミナーを開催して、食品ロスの削減を図る。
 ・ホテル・飲食店等へのポスター配付等を通して、食品ロス削減を呼びかけ、食品ロス削減協力店として登録する。
 ・フードシェアリングアプリ「TABETE」の実証実験を行い本市においての有効性について検証する。
 ○その他
 ・ごみ減量天下取り大作戦会議及び研修会等を開催して、環境美化推進員と連携してごみ減量啓発を実施する。
 ・自治会や市民を対象にごみ減量に関する説明会やイベントを開催して、大作戦の取組実践を呼びかける。

・事業の成果と課題

指標の達成度
 遅れている

- ・生ごみの水切り・ひとしぼりの実践を呼びかけを行い、「やらまいか！水切りプレス」を12,926個を配布した。
- ・小学校への生ごみ減量・食品ロス削減のため、小学生を対象にこどもモッタイナイ作戦事業を開催した。(17,739名参加)
- ・ごみ量が東区に次いで多い西区・南区・浜北区で雑がみ分別チャレンジ事業を開催した。(7~9月:8,251名参加)
- ・ホテル・飲食店等に食品ロス削減を呼びかけるとともに、食品ロス削減協力店として登録した。(223店)
- ・フードシェアリングアプリ「TABETE」の実証実験を行い、官民連携による食品ロス削減の普及啓発の効果があった。
- ・環境美化推進員を対象に区会議及び研修会を開催して、環境美化推進員と連携してごみ減量の啓発を実施した。(区会議:8会場・882人・554団体/研修会受講者:111人)
- ・自治会等を対象として説明会を開催して地域住民に対してごみ減量天下取り大作戦の取組実践を呼びかけた。(114回 3,943名)
- ・市内イベントなどで、生ごみ水切り体験や雑がみ分別・食品ロス削減を市民にPRした。(12回 2,103名)

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・ごみ減量天下取り大作戦実践事業として新たに「ごみ減量天下取り宣言ごみ袋実践配布事業」を実施した。
- ・雑がみ分別リサイクル促進のため、雑がみ分別チャレンジを西区・南区・浜北区で実施した。
- ・食品ロス削減推進のために新たな取り組みとして「こどもモッタイナイ大作戦」「冷蔵庫すっきり収納セミナー」「エコレシピコンテスト」事業を実施した。また10/30の食品ロス削減の日には浜松駅構内で食品ロス削減推進のため自治連環境部会と共催で市民に周知啓発を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・市民にとって手近な区役所・協働センターに雑がみ回収拠点を設置し雑がみのリサイクルを推進する。
- ・エコレシピを活用した料理教室を開催し、市民に食材の使い切りの意識啓発を行う。
- ・中学校での家庭科教材の一助として食品ロス削減に関するチラシの配布し、環境教育の一環として食品ロス削減の推進を図る。

補助シート (事業名) ごみ減量・リサイクル推進事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
129	<ul style="list-style-type: none"> ○ごみ減量天下取り大作戦の展開 ・自治会や環境美化推進員との協働による家庭系ごみの減量推進事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ごみ減量天下取り大作戦の展開 ・自治会や環境美化推進員との協働による家庭系ごみの減量推進事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会や環境美化推進員との協働による家庭系ごみの減量推進事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会や環境美化推進員との協働による家庭系ごみの減量推進事業の実施
130	<ul style="list-style-type: none"> ○ごみ減量天下取り大作戦の展開 ・家庭系ごみの減量推進の実施 ・事業系ごみの古紙搬入規制 ・市民と事業者が連携して取り組む食品ロス対策の検討、実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ごみ減量天下取り大作戦の展開 ・家庭系ごみの減量推進の実施 ・事業系ごみの古紙搬入規制 ・市民と事業者が連携して取り組む食品ロス対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭系ごみの減量推進の実施 ・事業系ごみの古紙搬入規制 ・市民と事業者が連携して取り組む食品ロス対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭系ごみの減量推進の実施 ・事業系ごみの古紙搬入規制 ・市民と事業者が連携して取り組む食品ロス対策の実施
131	<ul style="list-style-type: none"> ○ごみ減量天下取り大作戦の展開 ・水切りの推進や食品ロスを削減するための学校連携事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ごみ減量天下取り大作戦の展開 ・水切りの推進や食品ロスを削減するための学校連携事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・水切りの推進や食品ロスを削減するための学校連携事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・水切りの推進や食品ロスを削減するための学校連携事業の実施

事業シート (事業名) ごみ減量推進運営経費

◇事業目的・事業対象

・循環型社会形成のための推進計画や一般廃棄物処理に関する処理計画及び許可事務等を通して全体的な調整を行う。
 ・ごみ減量推進費の業務を円滑に運営する。

◇事業の概要

・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、一般廃棄物処理業の許可及び一般廃棄物再生利用業の指定等に係る事務を行う。
 ・浜松市廃棄物の減量及び資源化並びに適正処理等に関する条例に基づき、大規模建築物所有事業者に対する計画書の提出義務付けや立入検査等の事務を行う。
 ・市施設にて使用済小型家電や廃食用油、古紙類・古着類の回収を行う。
 ・SDGsを契機とした「食品ロス」削減に向けた取組を進め、引き続き「食品ロス削減協力店」を募り、ホームページや広報媒体などでPRする。また、飲食店等における「食べ残し」対策を実施する。
 ・生活環境改善活動団体及び功労者に対する表彰制度に基づき、優良な団体及び個人に対して表彰を行う。
 ・国の「災害廃棄物対策指針」や「静岡県災害廃棄物処理計画」の改定(H31.3)を受け、これらを反映して「浜松市災害廃棄物処理計画」の改定作業を進める。
 ・浜松市一般廃棄物処理計画の見直し作業を行う。
 ・浜松市清掃公社、全国都市清掃会議、大都市清掃事業協議会、静岡県都市清掃協議等との連絡調整を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S62	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	8,763	17,165				
	決算	7,517					
	国・県支出						
	市債						
	その他	490	160				
	一般財源	7,027	17,005				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		59,880	60,580				
人工	正規	8.0	8.1				
	再任用(h31)	1.0	1.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.1	0.1				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.5
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

・清掃工場で、産業廃棄物や搬入不適物が混入されていないか展開検査を継続実施
 ・古紙の搬入規制
 ・生活環境改善活動功労者表彰制度により、ごみの減量・リサイクルの推進やごみの分別収集への協力等の活動を行った団体及び個人に対して表彰を行い、ごみの発生防止、削減、再生利用を啓発する。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、一般廃棄物処理業の許可及び一般廃棄物再生利用業の指定等に係る事務を行う。
- ・浜松市廃棄物の減量及び資源化並びに適正処理等に関する条例に基づき、大規模建築物所有事業者に対する計画書の提出義務付けや立入検査等の事務を行う。
- ・事業系一般廃棄物減量施策について、事業系廃棄物の適正処理・減量のパンフレットを作成し、許可業者等へ配布する。
- ・生活環境改善活動団体及び功労者に対する表彰制度に基づき、優良な団体及び個人に対して表彰を行う。
- ・一般廃棄物処理基本計画の見直しに係る事前調査を実施。
- ・大規模災害が発災した場合に備え、早急に仮置場を開設できるように事前準備を行う。
- ・浜松市清掃公社、全国都市清掃会議、大都市清掃事業協議会、静岡県都市清掃協議等との連絡調整を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・一般廃棄物処理業許可事務 更新許可:48件、一般廃棄物再生利用業指定事務 延長指定:6件 指定廃止:1件
- ・事業系一般廃棄物減量施策の実施
大規模建築物から排出される廃棄物の現状把握と減量・資源化・適正処理の意識を高めてもらうため、同所有者に対して関係計画書の提出と管理責任者の選任を求めると同時に、立入検査を実施した。
計画書提出数:353件、立入件数:22件
- ・事業系一般廃棄物減量施策について、事業系廃棄物の適正処理・減量のパンフレットを立入検査等において配付した。
- ・生活環境改善活動団体及び功労者に対する表彰式を開催した。(開催日:3/2 受賞者:3団体・7個人)
- ・一般廃棄物処理基本計画の見直しに係る他都市視察を実施した。
- ・災害廃棄物処理に係る研修会を実施した。また、仮置場のレイアウト図等の検討を実施した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・一般廃棄物処理業の許可及び一般廃棄物再生利用業の指定等に係る事務を行った。
- ・大規模建築物所有事業者に対する計画書の提出義務付けや立入検査等の事務を行った。
- ・食品ロス削減の取組として、飲食店やスーパー等を対象とした「浜松市食品ロス削減協力店」制度を創設し、223店舗の登録をした。
- ・一般廃棄物処理基本計画の見直しに係る他都市視察を実施した。
- ・災害廃棄物処理に係る研修会を実施した。また、仮置場のレイアウト図等の検討を実施した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・SDGsを契機とした「食品ロス」削減に向けた取組を進め、引き続き「食品ロス削減協力店」を募り、ホームページや広報媒体などでPRする。また、飲食店等における「食べ残し」対策を実施する。
- ・国の「災害廃棄物対策指針」や県の「災害廃棄物処理計画」の改定を受け、「浜松市災害廃棄物処理計画」の改定を行う。
- ・「浜松市一般廃棄物処理基本計画」の見直し作業を進めていく。

政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 南清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

◇政策の概要

・一般廃棄物処理基本計画に基づき、市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。
 ・不法投棄、不当排出対策、集積所の管理など、安全で衛生的な住環境を維持するため、環境美化活動を推進する。

◇関連するSDGsのゴール

①都市	⑩生産・消費								
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	283,723	286,774				
決算	280,528					
人件費(A)	195,700	206,300				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	476,228	493,074				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
ごみ収集委託事業所への訪問及び確認(ごみ収集事業)	回以上	目標	-	4	4	4	4	4
		実績	1					
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

・一般廃棄物処理基本計画に基づき、市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。
 ・不法投棄、不当排出対策、集積所の管理など、安全で衛生的な住環境を維持するため、環境美化活動を推進する。

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り
 ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロールを毎日実施するとともに、自治会等とも連携して環境美化活動に努めたことにより、地域の住環境を維持することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	ごみ収集事業					493,074	286,774	24.9	5.0		5.0
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						493,074	286,774	24.9	5.0		5.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) ごみ収集事業

◇事業目的・事業対象

家庭から排出されるごみを安全、衛生的に収集運搬を行う。

◇事業の概要

- ・家庭系一般廃棄物収集運搬業務委託の管理を行う。(南区)
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
2-4s4g	-	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	283,723	286,774				
	決算	280,528					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	280,528	286,774				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		195,700	206,300				
人工	正規	23.9	24.9				
	再任用(h31)	4.0	5.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	5.0	5.0				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	○ 11.6
③保健		⑫生産・消費	○ 12.4,12.5
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

環境上適正な収集廃棄物の管理を実施する。再生利用可能な収集廃棄物の管理を実施する。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
ごみ収集委託事業所への訪問及び確認(ごみ収集事業)(回以上)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	-	-	4	4	4	4	4
実績値	1	1					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・ごみ・資源物の収集運搬業務委託(南区)
- ・連絡ごみ、小型家電回収の収集運搬(中区、南区)
- ・家庭から出た剪定枝等の回収「みどりのリサイクル」事業
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬の実施
- ・ごみ集積所の適正管理
- ・地域の環境美化活動に伴う収集運搬などの支援

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・南区の家庭から排出されたごみ・資源物を適正な処理を行った。
- ・中区、南区の連絡ごみ、小型家電の回収を行った。
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロールを毎日行い、住環境の環境美化に努めた。
- ・ごみ集積所の適正管理を行った。
- ・地域の環境美化活動に伴う収集運搬などの支援を行った。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・みどりのリサイクル事業について、南清掃事業所が搬入場所となっていることが周知されてきたことから、持ち込み件数が増加したが、所内の協力体制により混乱なく適正に処理することができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・引き続き、ごみ分別の啓発、指導や不法投棄、不当排出パトロールを行うとともに、環境美化活動団体等との連携を図り、衛生的な地域環境を維持していくための環境美化活動を推進する。

政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 平和清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー・等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

◇政策の概要

○ごみ関連機関と連携を図りながら、一般廃棄物(ごみ)の分別の徹底と減量を推進する。
○不法投棄、不当排出対策、集積所の管理など、安全で衛生的な住環境を維持するため、環境美化活動を推進する。

◇関連するSDGsのゴール

⑫生産・消費									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	645,956	651,339				
決算	645,956					
人件費(A)	107,800	100,800				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	753,756	752,139				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
委託事業所への訪問及び確認(ごみ収集事業)	回以上	目標	—	4	4	4	4	4
		実績	—					
委託事業所への訪問及び確認(資源物処理)	回以上	目標	—	4	4	4	4	4
		実績	—					
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

○ごみ関連機関と連携を図りながら、一般廃棄物(ごみ)の分別の徹底と減量を推進する。
○不法投棄、不当排出対策、集積所の管理など、安全で衛生的な住環境を維持するため、環境美化活動を推進する。

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
○自治会等と連携して、ごみの分別、不法投棄ごみの回収や美化活動に努めたことにより、地域の公衆衛生の向上に寄与することができた。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	ごみ収集事業					655,248	555,848	14.0			0.5
2	資源物処理事業					96,891	95,491				0.5
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						752,139	651,339	14.0			1.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) ごみ収集事業

◇事業目的・事業対象

家庭から排出されるごみを適正に収集運搬することにより、安全で清潔な生活環境の保全を図る。

◇事業の概要

○家庭系一般廃棄物収集運搬業務委託の管理を行う。(西区、北区)
 ○不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
		一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—	—

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	551,332	555,848				
	決算	551,332					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	551,332	555,848				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		106,400	99,400				
人工	正規	15.0	14.0				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.5	0.5				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.5
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

○廃棄物及び資源物の分別収集を指導徹底することにより、廃棄物の発生を抑制する。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4				
					第1期	第2期					
ごみ収集委託事業所への訪問及び確認(ごみ収集事業)(回以上)					-						
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6				
目標値	—	—	4	4	4	4	4				
実績値	—	—									
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4				
					第1期	第2期					
年度					H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値											
実績値											
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4				
					第1期	第2期					
年度					H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値											
実績値											
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4				
					第1期	第2期					
年度					H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値											
実績値											
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4				
					第1期	第2期					
年度					H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値											
実績値											

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○家庭から排出されるごみの収集運搬業務を行う委託業者に対し衛生的かつ適正に業務を行うよう指導徹底する。

・対象区域:西区、北区

・事業の成果と課題

指標の達成度

○旧指標において、全業務日258日中、不法投棄240日(93%)、不当排出258日(100%)、平均96%と、目標値95%を超えるパトロールを実施することができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

○自治会等と連携して、ごみの分別、不法投棄ごみの回収や美化活動に努めたことにより、地域の公衆衛生の向上に繋がった。

○令和2年度から収集の現業職員1人が減員となり、2人が天竜区の業務応援を行う。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・改善: 包括外部監査において、「受託者とのコミュニケーションの充実、責任者による受託者の事業所訪問、収集業務の現場の立ち会いなどを通じて、受託者の業務の質が担保されているかどうかの確認を行う必要があると考える。」との意見に対応し、各収集事業委託事業所2者への訪問を各4回行い、うち1回は所属長も訪問することによって委託業務の品質保持に努める。

事業シート (事業名) 資源物処理事業

◇事業目的・事業対象

ごみ減量、資源の有効活用、環境への負荷軽減を推進するため、市民との協働による資源循環型社会の形成に取り組む。

◇事業の概要

○ペットボトルとプラスチック製容器包装等の中間処理業務委託の管理を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
		一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	94,624	95,491				
	決算	94,624					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
一般財源	一般会計繰入金	94,624	95,491				
	人件費(報酬等)(千円)						
人件費(千円)		1,400	1,400				
人工	正規						
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.5	0.5				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.2
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

資源物の適正処理を行うことにより、天然資源の合理的な利活用に繋げる。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
委託事業所への訪問及び確認(資源物処理)(回以上)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	—	—	4	4	4	4	4
実績値	—	—					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○家庭から排出されるペットボトル及びプラスチック製容器包装の中間処理を専門業者に委託し、資源物の適正処理を行った。

・対象区域: 中区、西区、北区

○家庭から排出されるびん類の中間処理を専門業者に委託し、資源物の適正処理を行った。

・対象区域: 天竜区を除く区域

・事業の成果と課題

指標の達成度

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・改善: 包括外部監査において、「受託者とのコミュニケーションの充実、責任者による受託者の事業所訪問、収集業務の現場の立ち会いなどを通じて、受託者の業務の質が担保されているかどうかの確認を行う必要があると考える。」との意見に対応し、中間処理委託事業所3者への訪問を各4回行い、うち1回は所属長も訪問することによって委託業務の品質保持に努める。

政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 浜北環境事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画に基づき、浜北区内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。
また、不法投棄、不当排出廃棄物のパトロールや啓発活動を行い、安全かつ衛生的な地域環境を維持するための環境美化活動を推進する。

◇関連するSDGsのゴール

⑪都市	⑫生産・消費								
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	308,362	312,056				
決算	304,988					
人件費(A)	185,880	180,160				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	490,868	492,216				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
委託事業所への訪問及び確認(ごみ収集事業)	回以上	目標	-	4	4	4	4	4
		実績	-					
委託事業所への訪問及び確認(資源物処理)	回以上	目標	-	4	4	4	4	4
		実績	-					
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

一般廃棄物処理基本計画に基づき、浜北区内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。
また、不法投棄、不当排出廃棄物のパトロールや啓発活動を行い、安全かつ衛生的な地域環境を維持するための環境美化活動を推進する。

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 遅れている

ごみ減量の推進については、削減目標を大きく引き上げたこともあり、目標値に対する実績が116.1%であった。
また、資源循環型社会の形成に向けてのリサイクルの推進の取組みである”みどりのリサイクル”については、目標値の93.0%であった。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	ごみ収集事業					415,587	266,227	19.0	1.9		3.4	
2	資源物処理事業					51,248	44,248	1.0				
3	浜北環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)					25,381	1,581	3.2			0.5	
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						492,216	312,056	23.2	1.9		3.9	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) ごみ収集事業

◇事業目的・事業対象

家庭から排出されるごみを、適正に収集運搬することにより、安全で清潔な生活環境の保全を図る。

◇事業の概要

- 家庭系一般廃棄物収集運搬業務委託の管理を行う。(浜北区)
- 不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	—	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—	—

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	263,818	266,227				
	決算	260,560					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	260,560	266,227				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		126,880	149,360				
人工	正規	17.8	19.0				
	再任用(h31)	0.4	1.9				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.3	3.4				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	○ 11.6
③保健		⑫生産・消費	○ 12.3, 12.4, 12.5
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

適正なごみ収集、リサイクルの推進等が、廃棄物の発生を減少化させたり、環境上における悪影響の軽減に繋がる。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
浜北区内の家庭系一般廃棄物の内、可燃・不燃ごみの区民一人1日あたりの排出量(g)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	478	420					
実績値	485.6	487.8					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
委託事業所への訪問及び確認(ごみ収集事業)(回以上)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	—	—	4	4	4	4	4
実績値	—	—					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・浜北区の家庭から排出されるごみの効率的かつ衛生的な収集運搬
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬の実施
- ・ごみ集積所の適正管理
- ・ごみ収集運搬委託業務の管理

・事業の成果と課題

指標の達成度

遅れている

平成30年度にごみ減量推進課主導ではじめた「ごみ減量天下取り大作戦」に則り、可燃・不燃ごみの1人1日あたりのごみ排出量目標値を引き上げたこともあり、目標値の116.1パーセントであった。今後も、ごみ減量推進課に協力し、ごみ排出量削減に繋がるよう事業遂行していく。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

職員が行っている連絡ごみの回収や排出者が自ら搬入するごみの受入業務、また、不法投棄等のパトロール、ごみ集積所の管理についても、各々のマニュアルに従い効率的に業務運営を図ることができた。受託業者が実施した収集運搬業務も概ね順調であった。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

職員による直営の業務は、従来どおりマニュアルに沿った適切な業務を継続し、効率的、効果的な作業を心掛ける。収集運搬委託業務については、外部監査の意見を踏まえ、よりの確な業務管理に努めるため事業指標を改め、市民の信頼を得られる業務としての定着を図る。

事業シート (事業名) 資源物処理事業

◇事業目的・事業対象

ごみ減量、資源の有効活用、環境への負荷軽減を推進するため、市民との協働による資源循環型社会の形成に取り組む。

◇事業の概要

ペットボトルとプラスチック製容器包装等の中間処理業務委託の管理を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H9	—	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—	—

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	43,847	44,248				
	決算	43,846					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
一般財源	一般財源	43,846	44,248				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		35,200	7,000				
人工	正規	3.2	1.0				
	再任用(h31)	3.4					
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.2					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.6
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.4, 12.5
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

資源物の再利用事業により廃棄物の発生を削減できる。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
みどりのリサイクル受入件数 (※H30~)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	5400	5500					
実績値	4820	5113					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
委託事業所への訪問及び確認(資源物処理)(回以上)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	—	—	4	4	4	4	4
実績値	—	—					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・浜北区の家庭から排出される資源物の収集運搬
- ・スチール缶、アルミ缶等の売払い
- ・自己搬入される資源物の受入れ
- ・市民への資源物についての啓発
- ・資源物中間処理委託業務の管理

・事業の成果と課題

指標の達成度

みどりのリサイクル受入件数については、目標の93.0%であり、前年度比、3.7%増となった。概ね計画どおりである。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

みどりのリサイクル受入件数は、目標値には達していないが、前年度比3.7%増であり、事業は順調に推移している。

なお、当該事業については、利用者の円滑な搬入を促進するため、また、利用者及び受入職員の安全確保のため、平成31年2月に「みどりのリサイクル業務(自己搬入)マニュアル」を作成し、事業運営に役立てている。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後も「みどりのリサイクル業務(自己搬入)マニュアル」に基づき、適切な事業運営を図っていく。

また、他の資源物もごみ排出とならないよう、自己搬入者等に啓発する。

なお、今後は、外部監査の結果を踏まえ、資源物中間処理委託業務の管理を的確に実施するため、業者訪問回数を増やす。

事業シート (事業名) 浜北環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					—		

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	697	1,581				
	決算	582					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	582	1,581				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		23,800	23,800				
人工	正規	3.2	3.2				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.5	0.5				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 天竜環境事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画により、市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別を徹底し、衛生的に収集運搬処理する。

◇関連するSDGsのゴール

①都市	⑩生産・消費								
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	314,956	309,743				
決算	310,707					
人件費(A)	133,800	140,900				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	444,507	450,643				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
委託事業所への訪問及び確認(ごみ収集事業)	回以上	目標	—	4	4	4	4	4
		実績						
委託事業所への訪問及び確認(資源物処理)	回以上	目標	—	4	4	4	4	4
		実績						
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

一般廃棄物処理基本計画により、市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別を徹底し、衛生的に収集運搬処理ができた。

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り
市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別を徹底するように指導し、衛生的な収集運搬処理ができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	ごみ収集事業					420,288	292,708	13.1	8.8		1.5
2	資源物処理事業					22,719	15,719	1.0			
3	天竜環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)					7,636	1,316	0.6	0.2		0.5
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						450,643	309,743	14.7	9.0		2.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) ごみ収集事業

◇事業目的・事業対象

家庭から排出されるごみを、適正に収集運搬することにより、安全で清潔な生活環境の保全を図る。

◇事業の概要

- 家庭系一般廃棄物収集運搬業務委託の管理を行う。(天竜区)
- 不法投棄、不当排出廃棄物の収集運搬を行う。
- 天竜区佐久間地区、水窪地区の家庭から排出されるごみを、直営で収集運搬を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S45	—	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—	—

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	296,724	292,708				
	決算	292,786					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	292,786	292,708				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		117,960	127,580				
人工	正規	13.2	13.1				
	再任用(h31)	7.1	8.8				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)		1.5				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.6
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.3,12.5
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

家庭系一般廃棄物収集運搬業務委託の管理を行うとともに、家庭から排出されるごみを安全・衛生的に収集運搬することにより以下のゴールを目指す。

- ・廃棄物の管理に特別な注意を払い環境上の悪影響を軽減する。
- ・食料の廃棄を半減させ、食品ロスを減少させる。
- ・廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
天竜区内の家庭系一般廃棄物の可燃ごみ一人1日あたりの排出量(g)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	445	444					
実績値	467	460					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
委託事業所への訪問及び確認(ごみ収集事業)(回以上)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値			4	4	4	4	4
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・家庭系一般廃棄物収集運搬業務委託の受託者の管理を行う。
- ・天竜区の家から排出されるごみを、安全衛生的に収集運搬を行う。
- ・不法投棄、不当排出廃棄物の収集運搬を行う。
- ・ごみ集積所の適正管理を行う。
- ・ごみ収集運搬業者への適切な指導を行う。
- ・ごみ収集車両の適正な更新を図る。

・事業の成果と課題

指標の達成度

遅れている

天竜区内の一般廃棄物の削減、目標値に向けた指導が図られ、令和元年度は前年度の実績値から減少した。今後も更なる減量に向け市民啓発に取り組んでいく。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

直営業務に携わる現場職員の不補充と新清掃工場の施設整備に向け収集体制の見直しを進めている。
浜北環境事業所から業務応援を受けた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

家庭系一般廃棄物収集運搬業務委託の受託者の管理を適正に行う。
新清掃工場施設整備後の収集体制見直しまでは、現状において、より効率的な収集体制を検討する。

事業シート (事業名) 資源物処理事業

◇事業目的・事業対象

ごみ減量、資源の有効活用、環境への負荷軽減を推進するため、市民との協働による資源循環型社会の形成に取り組む。

◇事業の概要

○ペットボトルとプラスチック製容器包装等の中間処理業務委託の管理を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H17	—	一般会計	自治事務(法令義務)	容器包装リサイクル法	—	—	—

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	15,577	15,719				
	決算	15,577					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
一般財源	一般財源	15,577	15,719				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		9,520	7,000				
人工	正規	1.0	1.0				
	再任用(h31)	0.7					
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.6
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.5
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

ペットボトルとプラスチック製容器包装等の中間処理業務委託の管理を行い、資源物の再商品化率を上げることにより再生利用や再利用ができ、廃棄物の発生を大幅に削減できる。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
資源物の再商品化率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	3	3					
実績値	3.2	3.1					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
委託事業所への訪問及び確認(資源物処理)(回以上)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	—	—	4	4	4	4	4
実績値	—	—					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・資源物(プラスチック容器包装・ペットボトル)を選別、圧縮、減容処理する。
- ・資源物(プラスチック容器包装・ペットボトル)を再商品化する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

区内のプラスチック容器包装・ペットボトルの収集量が減らないように啓発活動を行い、再商品化率を維持することができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

環境美化推進員研修会や出前講座においてごみの減量や資源化への取り組み効果の周知を図った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

ペットボトルとプラスチック製容器包装等の中間処理業務委託の管理を行う。
ごみ減量の呼びかけと資源化のための分別指導を徹底する。

事業シート (事業名) 天竜環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

天竜環境事業所の業務を円滑に運営していく。

◇事業の概要

- ・予算、庶務等に関する一般的な事務の実施。
- ・周辺住民との連絡調整の実施。
- ・事業所内の計量施設等の維持管理。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H17	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	2,655	1,316				
	決算	2,344					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	2,344	1,316				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		6,320	6,320				
人工	正規	0.8	0.6				
	再任用(h31)	0.2	0.2				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)		0.5				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・予算、庶務等に関する一般的な事務の実施。
- ・周辺住民との連絡調整の実施。
- ・事業所内の計量施設等の維持管理。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工